

# 健康寿命をのばそう！アワード（介護予防・高齢者生活支援分野）

## 1. 表彰の目的

厚生労働省では、平成23年2月より、より多くの国民の生活習慣を改善し、健康寿命を延ばすことを目的として、「スマート・ライフ・プロジェクト（Smart Life Project）」を開始し、4つのテーマ（適度な運動、適切な食生活、禁煙、健診・検診の受診）に添った取組を推進してきたところである。

また、平成24年7月に策定された「21世紀における第二次国民健康づくり運動（健康日本21（第二次））」において、健康づくりに係る優れた取組を行う企業、団体及び自治体を評価するとともに、健康づくりの取組が、国民に広く知られるように広報を行うなど、健康づくりのための社会環境の整備に取り組む企業等が増加するような動機付けを与えることが必要と示されたところである。

さらに、平成25年12月に成立した持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律（平成25年法律第112号）第2条、第4条及び第5条において、健康管理、疾病予防、介護予防等の自助努力が喚起される仕組みの検討等を行うことと規定されたところ。

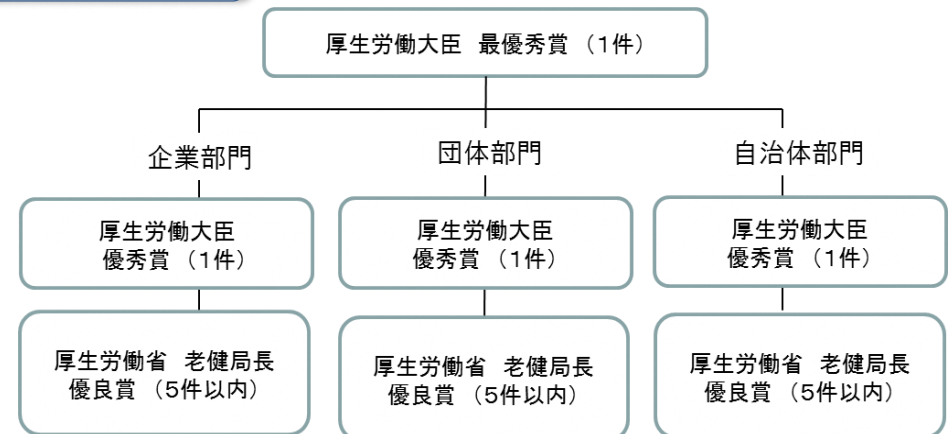
これらを踏まえて、特に優れた取組を行っている企業、団体及び自治体（保険者を含む。以下同じ。）を表彰し、もって、生活習慣病の予防推進、個人の主体的な介護予防等の取組につながる活動の奨励・普及を図るとともに、企業、団体及び自治体が一体となり、個人の主体的な取組があいまって、あらゆる世代の健やかな暮らしを支える良好な社会環境の構築を推進することを目的とする。

## 2. 募集内容及び募集方法

地域包括ケアシステムの構築に向け、地域の実情に応じた優れた取組を行っており、かつ、それが個人の主体的な取組の喚起に資するような取組を行っている企業、団体、自治体を都道府県等が推薦する。

その後、有識者等により構成する評価委員会において評価した上で、厚生労働省老健局長等において賞を決定する。

## 3. 表彰の対象



# 第11回健康寿命をのばそう！アワード（介護予防・高齢者生活支援分野） 表彰事例一覧

部門	自治体名	受賞対象団体	取組名
<b>厚生労働大臣 最優秀賞</b>			
	宮城県岩沼市	三色吉シニア倶楽部	これぞ！お互いさまの助け合いの原点 ～住み慣れた我が家で暮らし続けられるために～
<b>厚生労働大臣 優秀賞</b>			
企業	愛知県瀬戸市	大橋運輸株式会社	0084地域健康プロジェクト
団体	鹿児島県大島郡与論町	与論町ともしびグループ	“まちかんでいー”の日を作る ～小さなかわりを積み重ねて～
自治体	愛知県大府市	愛知県大府市役所	認知症サポーター養成2万人チャレンジ！ ～こどもから高齢者までみんなでつくる認知症不安ゼロのまちおおぶ～
<b>厚生労働省老健局長 優良賞</b>			
企業	愛媛県宇和島市	楽天モバイル株式会社	スマホ教室×通いの場（オフライン/オンライン）による健康促進とデジタルデバイドの解消
	兵庫県洲本市	兵庫ダイハツ販売株式会社	高齢者社会におけるクルマ会社の存在価値と地域への関わり方
	宮城県	株式会社宮城テレビ放送	みやぎ「フレイル予防」地元テレビ局によるプロモーション事業
	静岡県	中北薬品株式会社	医・食・住のコンシェル樹（ジュ）～地域に根差したまちづくり～
団体	福島県下郷町	沼尾区	高齢化集落における支え合いの体制づくり
	静岡県袋井市	浅羽・笠原まちづくり協議会 生活支援ネットワーク	住民の互助で『支え愛』のあるまちづくり
	奈良県広陵町	広陵町介護予防リーダーKEEPの会	SNSやオンラインを活用した広陵町介護予防リーダー「KEEP」の取り組み
	京都府亀岡市	特定非営利活動法人元気アップAGEプロジェクト	地域に介護予防の消えない火を灯す介護予防サポーター養成と活動デビューの一貫支援
	岩手県北上市	医療法人社団敬和会	医療法人と老人クラブが連携した住民主体の通いの場づくり
自治体	熊本県上益城郡御船町	御船町福祉課地域包括支援センター	地域づくり型の介護予防活動と健康格差対策の推進
	北海道札幌市	札幌市厚別区介護予防センター厚別西東	「コロナに負けるな！オンライン介護予防教室」
	静岡県駿東郡小山町	元気塾（小山町地域包括支援センター平成の杜）	杖から鍬へげんきファーム あなたの笑顔でみんなが元気！
	山梨県都留市	都留市長寿介護課高齢者支援室	元気な都留市「いーばしょ」づくり事業
	広島県	呉市中央地域包括支援センター	身体障害の特性に配慮した通いの場の取組